

表 8 2014年末わが国の慢性透析療法の現況(所在県別)山形県
06 山形県

透析施設の現況(施設調査票より)	
施設数	36
ベッドサイドコンソール	984
同時透析	970
最大収容	2,982

透析患者数(施設調査票より)						
	通院		入院		合計	
昼間	1,953	(83.50)	252	(98.44)	2,205	(84.97)
夜間	310	(13.25)	0	(0.00)	310	(11.95)
在宅	10	(0.43)	0	(0.00)	10	(0.39)
腹膜透析	66	(2.82)	4	(1.56)	70	(2.70)
合計	2,339	(100.00)	256	(100.00)	2,595	(100.00)

かっこ内は列方向の合計に対する%です。

新規導入、死亡患者数(施設調査票より)	
導入患者	296
死亡患者	290

腹膜透析に関する患者数(施設調査票より)	
HD、HDF等とPDを併用している患者数	17
腹膜カテーテルを残している洗浄患者など	5
腹膜透析新規導入、年内脱落患者数	1

(C)Japanese Society for Dialysis Therapy
2014年末調査

透析従事者数(施設調査票より)							
	医師	看護師	臨床工学士	栄養士	ケースワーカー	その他	合計
専従	32	252	102	1	2	49	438
兼務	85	20	83	38	15	14	255
合計	117	272	185	39	17	63	693

透析歴別人数(患者調査票より)									
透析歴	男性		女性		合計		記載なし		総計
2年未満	385	(24.89)	174	(20.07)	559	(23.16)	0	()	559 (23.16)
2年～	410	(26.50)	202	(23.30)	612	(25.35)	0	()	612 (25.35)
5年～	391	(25.27)	246	(28.37)	637	(26.39)	0	()	637 (26.39)
10年～	176	(11.38)	110	(12.69)	286	(11.85)	0	()	286 (11.85)
15年～	89	(5.75)	57	(6.57)	146	(6.05)	0	()	146 (6.05)
20年～	37	(2.39)	42	(4.84)	79	(3.27)	0	()	79 (3.27)
25年～	29	(1.87)	21	(2.42)	50	(2.07)	0	()	50 (2.07)
30年～	19	(1.23)	6	(0.69)	25	(1.04)	0	()	25 (1.04)
35年～	8	(0.52)	5	(0.58)	13	(0.54)	0	()	13 (0.54)
40年～	3	(0.19)	4	(0.46)	7	(0.29)	0	()	7 (0.29)
合計	1,547	(100.00)	867	(100.00)	2,414	(100.00)	0	()	2,414 (100.00)
不明	0		0		0		0		0
記載なし	0		0		0		0		0
総計	1,547		867		2,414		0		2,414
平均	6.54		7.54		6.90		0		6.90
標準偏差	7.16		7.50		7.30		0		7.30

かっこ内は列方向の合計に対する%です。

最長透析歴(患者調査表より)	
最長透析歴	44年11ヶ月